

第3種郵便物認可

王亮

王求

楽斤

2012年度新卒採用説明会に導入される「脱出ゲーム」に挑戦する琉球光和の社員ら＝2日、那覇市の県立博物館・美術館



会社説明会で「謎解き」

ネットゲーム導入

就職活動で仕事の魅力を知る機会を広げてもらおうと、医療機器の設置や維持管理などを行う琉球光和（那覇市、秦一社長）が、2012年度の新卒採用に学生参加型イベント形式の会社説明会を導入する。「ダ・ヴィンチルームへ、ようこそ」その部屋は、あなたを試す」と名付け、インターネットで人気の謎解きゲームを現実再現し、問題解決に向けた思考の柔軟性や協調性をみる試みだ。職種や勤務形態など学生が職業を選ぶ従来の基準とは違った選択の幅を広げる取り組みとして注目を集めそうだ。

就職を目指す学生に県内企業に目を向けさせ、就職活動に楽しさを見いだしてもらおうと秦社長自ら企画に関わった。「こちらが一方的に選考するということではなく、会社の魅力を伝えることで学生から企業や働くことへの興味を持ってもらいたかった」と語った。

琉球光和 柔軟性・協調性試す

脱出ゲームは実際に県立博物館・美術館の一室に参加者を閉じ込め、チーム4、5人で謎を解いて脱出を目指す。謎解きは、チームで協力しなければ解けないようになっており、一人一人の発想が試される。2日には実際に入社2年以上の若手社員を中心にリハーサルを実施。各チームとも、クイズや暗号解読に頭を悩ませながら脱出を目指した。

ゲームを体験した入社3年目の営業部員員志堅勇さん(25)は「ゲームで連帯感が生まれ、自然に役割分担をしていった。チームでできた達成感もあるので、学生にも体験してほしい」と話した。

説明会は来年2月10日に県立博物館・美術館で。2012年度大学卒業予定者を対象に、13日から募集を開始し、定員は参加者100人程度。予約は企業ページの特設WEBサイトのアドレスで<http://www.entry-box.com/ryukyukowa/>